

発行／中野島地区社会福祉協議会
 川崎市多摩区登戸1763
 ライフガーデン向ヶ丘2階
 福祉パルたま内
 地域課：TEL 935-5500
 FAX 911-8119
 発行人／田村 弘志
 編集人／総務部



社協シンボルマーク
 社協は社会福祉協議会の略称です

なかのしま

中野島地区社協のテーマ

この地域
 誰もが暮らしやすい
 中野島・布田

2017.7.15 No.33 (年2回発行)

平成29年度

中野島地区社会福祉協議会定期総会が開催

新年度の事業計画・予算が決まりました



総会風景

中野島地区社会福祉協議会定期総会が、5月20日(土)中野島会館にて開催されました。

古谷副会長による開会のことばにつづき、田村弘志会長のあいさつがありました。来賓の皆様からは、多摩区社会福祉協議会斉木事務局長、多摩区役所より太山担当部長、学校関係を代表して千野下布田小学校校長からごあいさつをいただきました。つづいて、議長に勝間田氏・石山氏

を選出、書記に広田氏・記録係を粕谷氏に委任して議事に入りました。

定足数理事103名のうち70名(委任状35名含む)出席で総会は成立。

(1)平成28年度事業報告 (柳副会長)

(総務部・福祉部・青少年幼児部・たんぽぽ・老人会食会は、各部長・

委員長から報告、中野島老人いこいの家の運営報告は、多摩区社協白倉氏から報告)

(2)平成28年度決算報告 (金井会計)

(3)平成28年度会計監査報告(柳田監事)

平成28年度は、創立10周年記念事業があり盛りだくさんの内容でしたが、それぞれ承認されました。

つぎに

(4)平成29年度事業計画(案)(後掲)

(5)平成29年度予算(案)(後掲)

が提案され、熱心な審議の結果、賛成多数で承認されました。

奥沢副会長の閉会のことばがあり総会は終了しました。

総会終了後、来賓の皆様と理事との間で懇親会が開かれ、地域の皆様との交流を深めました。

会長あいさつ

昨年度は、創立10周年記念事業が皆様の御協力により無事実施することができました、厚く御礼申し上げます。福祉に関する意識調査の中で、自分が「何かをしてもらう」より、「何かをしてあげたい」と思う人が多いという結果がありました。多くの人が持つ「何かをしてあげたい」気持ちを大切にしたい、一緒になって地域福祉を進めていきたいと思います。

本日の総会において、平成29年度の事業計画・予算が承認されました。年々会費収入が減少する中で、予算案の作成には大変苦労しました。各部会の事業予算が前年比で減っていますが、事業内容を落とすことがないよう、より充実した事業を心掛けていきたいと思えます。

この中野島・布田地区が、各世代を超えて笑顔があふれる街になるよう、皆様と伴に行動していきましょう。



田村会長あいさつ (M.T)

平成29年度 事業計画

1 全体の事業

- (1) 「社会福祉のつどい」の実施
- (2) 社会を明るくする運動への協力
- (3) 地区内各種団体行事・活動への協力
- (4) 賛助会員増強運動の促進
- (5) ボランティア活動の促進
- (6) 共同募金運動・年末助け合い運動への協力
- (7) 老人福祉週間行事に対する援助・協力
- (8) 中野島老人いこいの家運営への協力
- (9) 子育てサロン「バンビ」への支援
- (10) その他必要な事業

(2) 福祉部

- ① 高齢者福祉会議への参加
- ② 心の癒しを提供する講演会の開催
- ③ 障がい者・高齢者疑似体験講座の開催
- ④ ひとり暮らし高齢者への年賀状配布
- ⑤ ボランティア活動団体との意見交換会の開催
- ⑥ 事業計画の企画

(3) 青少年幼児部

- ① 部員研修会の開催（子ども教育のための施設見学実施）
- ② 関係行事の開催（親と子のふれあい活動・演芸など）
- ③ 母親クラブの育成、及び地域の子育て支援

(4) 会食委員会

- ① 老人会食会活動の実施（年6回）
- ② 研修会の実施

(5) ミニディケア委員会 ～たんぼぼ～

- ① 活動毎月第4金曜日 午前10時～午後2時
年12回ミニデイサービス実施
- ② 研修会・講演会の実施

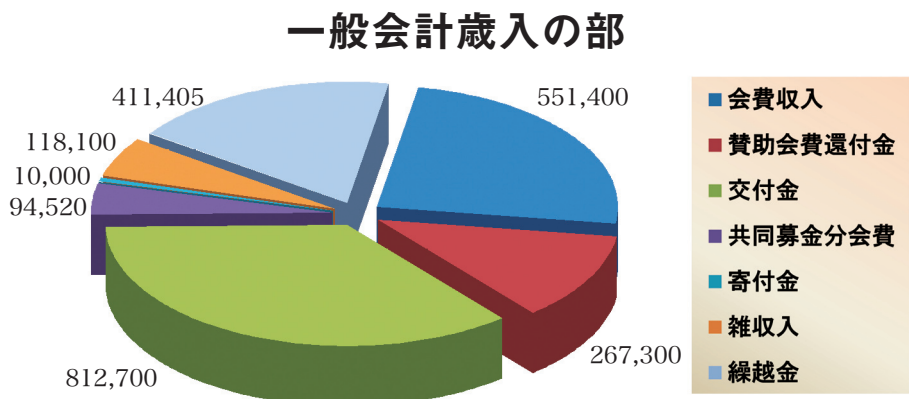
2 各部会・委員会

(1) 総務部

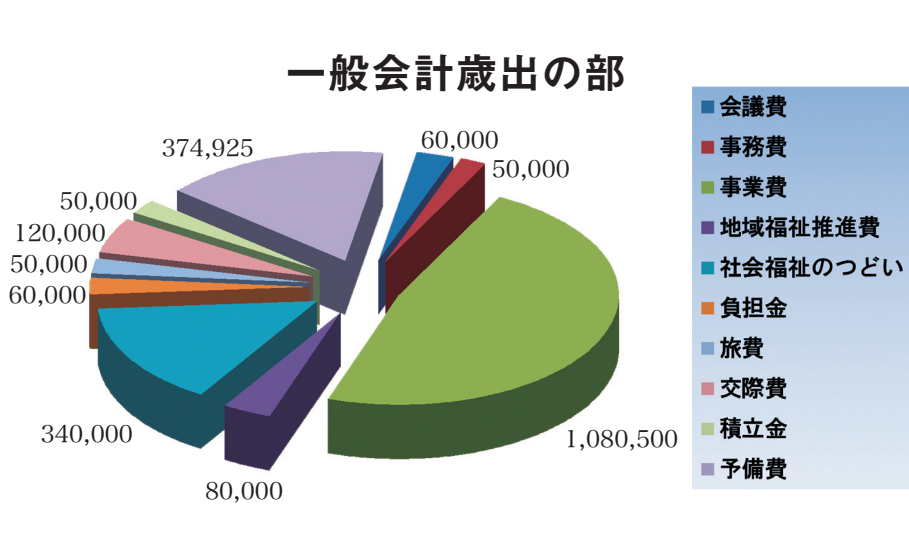
- ① 年間事業の打ち合わせ
- ② 広報誌の発行 年2回（7月・1月）6,500部
- ③ 理事研修の計画・立案・実施
- ④ 理事視察研修の計画・立案・実施
- ⑤ 福祉のつどいの準備・協力
- ⑥ 事業推進のための連絡調整・効果ある活動の推進
- ⑦ 社会を明るくする運動

平成29年度 一般会計予算

一般会計歳入	
1 会費収入	551,400
2 賛助会費還付金	267,300
3 交付金	812,700
4 共同募金分会費	94,520
5 寄付金	10,000
6 雑収入	118,100
7 繰越金	411,405
歳入合計	2,265,425



一般会計歳出	
1 会議費	60,000
2 事務費	50,000
3 事業費	1,080,500
4 地域福祉推進費	80,000
5 社会福祉のつどい行事費	340,000
6 負担金	60,000
7 旅費	50,000
8 交際費	120,000
9 積立金	50,000
10 予備費	374,925
歳出合計	2,265,425



理事視察研修会

国立ハンセン病資料館視察に参加して

前日の雨も上がり3月3日おひな祭りの日、晴天に恵まれて、下布田公園をバスで出発、国立ハンセン病資料館へ向かいました。

国立ハンセン病資料館に着き、資料館の説明を見ると、長い間、偏見や差別に苦しんでいた人たちがいたことがわかります。私が物心ついた頃から、伝染病の一つ「ライ病」として、患者さんの身内の結婚や親戚の方への差別などがあったと聞いていました。実際には、私が想像していた以上の差別や偏見があったことがわかり衝撃を受けました。こういった差別が、現在の私たちの周囲にないだろうかと考えさせられます。

ハンセン病ってどんな病気なのか、ハンセン病は「ライ菌」に感染することでおきる病気で、主に手足の末梢神経が麻痺することにより、汗が出なくなったり熱や痛みを感じなくなったりします。皮膚も犯されてさまざまな症状が現れます。感染は、免疫機能が十分に発達していない乳幼児期に、未治療の多菌型患者が咳やくしゃみをしたときの飛沫に含まれる「ライ菌」が、大量かつ繰り返し鼻粘膜に付着することにより感染（飛沫感染）が起こると言われています。かつては「ライ病」と呼ばれていましたが、1873年（明治6年）に「ライ菌」を発見したノルウェー

の医師ハンセンの名前をとってハンセン病と呼ばれています。現在ハンセン病にかかる日本人は、1年間ゼロから数名程度です。また、たとえ感染しても発病することはまれです。ハンセン病療養所で毎日患者さんと接している職員のうち、発病した人はこれまで1人も居ません。このことから発病力はきわめて弱いことがわかります。しかし、いまだに新規の患者が数万人程度に上る国もあります。公衆衛生や栄養状態、経済状態の良くない国々です。これらの国では子どもでも発病することがあるため早期発見と早期治療が課題となっています。

その後、川越「蔵造りの街並み」と「越生の梅まつり」を視察し、春の香りを満喫して大変有意義な1日でした。

(H.N)



高松宮資料館

第9回多摩区社会福祉大会

〜支え合う心豊かな福祉のまちづくり〜

と、題して2月15日(木)多摩市民館大ホールにおいて社会福祉大会が開催されました。

第一部記念式典では、主催者あいさつの後、多年にわたり社会福祉事業に貢献した、功績顕著な個人・団体。また、多摩区社会福祉協議会に多額の寄付をされた個人・団体に対して、感謝状が贈呈されました。

一 社会福祉事業貢献者・団体

5名・1団体

中野島社協からは、広田三枝氏が表彰されました。

二 寄付金品寄贈者・団体

1名・4団体

第二部記念映画上映「折り梅」原作は小菅もと子の「忘れても、しあわせ」。実話をもとに映画化され、主演は原田美枝子、認知症の義母役を吉行和子が熱演している。同居する夫の母がアルツハイマー型認知症となり、その対応に戸惑い、一度は家庭崩壊の危機に直面しながらも、現実と向き合う中でさまざまな葛藤を経て再生していく家族の姿を描いている。

施設長との会話に、「優しい言葉をかけてあげていますか？いいえ、いつも怒ってばかりでした」、介護をしていく上での難しさは、相手を認めること。そして相手を変えるのではなく、自分が変わる。すると、おのずと相手

第9回 多摩区社会福祉大会

平成29年2月15日[水]
午後1時15分～午後3時45分

入場無料
先着900名

会場 多摩市民館 2階大ホール

記念式典
地域活動貢献者・多額寄付者への感謝状の贈呈

記念映画上映
折り梅
—日本橋幸四郎—
—第2回からの入場はできません—

上映作品について
認知症がきっかけで家族関係が壊れ、妻は認知症に戸惑い、娘は認知症を認められ、いつしか娘は認知症のせいで家族関係が壊れていく。家族の絆を繋ぐ感動的な映画。

川崎市多摩区社会福祉協議会 ☎044-935-5500 ☎044-911-6119

おばあちゃんの知恵袋

酢ゴイ!!がっぱいも お酢の力 (第2回)
健康はお酢にお任せ!! 飲む、食べる以外にも活用度の高いお酢。お酢の力を見直して毎日の生活に採り入れましょう。

(1) 酢うがいで夏風邪対策に!
のどの調子が悪いときは、酢うがいを。グラスいっぱいのぬるま湯に小さじ一杯程度のお酢を加えてうがいをしましょう。
お酢の殺菌効果がのどの痛みを和らげます。

(2) 虫さされにもかゆみを和らげます!!
蚊やブヨなどに刺されたら、お酢をコットンやガーゼに含ませて刺された部分に塗るか、直接スプレーしてみてください。
殺菌作用でかゆみや痛みが和らぎます。 (S.K)

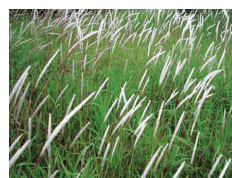
も優しくなっていくとのこと。高齡化社会、若いとは何か、介護とは・・・そして家族のあり方、理解、家族の協力など、問題を投げかける作品でした。
介護保険制度も変わり、地域で見守ろうという方向になってきています。今後、多世代交流とともに地域全体での協力体制をより一層必要としてきていくのではないのでしょうか。

(Y.N)

中野島のこんな事知っていますか 田村 弘志

戦時中の中野島(その二)

多摩川の土手は、心をわくわくさせる楽しい場所でした。春にはヨモギ・スカンポ、スイバ、ツバナなど、みな食べられる野草です。スカンポの太い柔



芽花(ツバナ)

らかい茎は皮をむいてかじっておやつに食べたような記憶があります。懐かしくて今食べてみたらこんなものよく食べたなと思います。ヨモギ

ギ摘みは楽しく頑張つて摘み、家に帰つてからもゴミを取つて茹でるまで手間がかかりました。ひな祭りの雛餅やお彼岸の草団子は緑の美しさとおいしさが今もはつきりとよみがえります。



スカンポ(イタドリ)

草が伸びスキが風になびいているのを見ると馬に乗つた立派な兵隊さんを思い出します。時には私たち子どもを代わる代わる馬に乗せてくれました。あまりにも高いので、怖いとうれしきで強烈に印象に残っています。昭和19年頃になると戦争は激しくなりどこの家にも庭に防空壕がありました。穴を掘り屋根をかぶせその上に土を乗せた地下住居です。昼でも暗い厭なところですが、敵機襲来のサイレンが鳴ると子供達は防空頭巾を被り逃げ込みました。食糧難が迫ってきました。一生懸命作っていた梨や桃は伐採し、米や麦、薩摩芋に転作させられました。薩摩芋は、今のように甘く美味しい芋ではなく、たくさん収穫できる農林八号が主力でし

た。いろいろ工夫して食べました。薄く切つて天日干しにし、粉にして団子にして食べ、茎も茹でて食べました。食べられるものは何でもこうすると食べられると聞いて、母親は作ってくれました。これらは美味しかった記憶はありませんが、芋団子の黒くてつやつやとした輝きは目に浮かびます。庭には実の成る木がありました。6月に食べられるユスラウメは田植えの頃、美味しい甘い実が熟します。真竹もよきによきと伸び季節感のある煮物になりました。梅は一年分の梅干しにして瓶に漬けて保存しておきます。柿は禅師丸という種類で小粒の甘柿です。煮詰めて砂糖代わりにして使いました。梨の実をすりつぶして甘い蜜を作り小豆に加えてお饅頭の餡にしました。

11月は収穫の季節でもあり、醤油、味噌の仕込みの時期です。醤油は専門の絞り屋さんで回ってきました。味噌も醤油も一年分を味噌部屋や土蔵の中で保存しておきます。味噌部屋は「みそび

計報

中野島地区社会福祉協議会初代会長の田村賢治様が、去る5月29日御逝去されました。享年92歳でした。賢治様は、中野島町会会長などを歴任され、この中野島・布田地区の発展と福祉の増進にご尽力されました。長年にわたるご活躍に感謝するとともに、御冥福をお祈りいたします。



故 田村賢治 様

や」と呼んでいましたが、あまり日が当たらない北側にあり味噌と醤油の匂う場所でした。お茶も自家製です、5月になると垣根や畑の境に植えられているお茶の若芽を摘んで蒸して大きな厚い鉄板の上で、手で擦つて作りました。

暮らしやすい

地域づくりへの一言

中野島のはら保育園

園長 森屋 久子

公立の東中野島保育園の民営化に伴い、平成29年4月に開園しました社会福祉法人大慈会「中野島のはら保育園」です。朝の7時〜20時まで開園しています。「心も体も元気な子ども」

(こども)

(おんるん)

「目を輝かせてあそぶ子ども」を園目標に、130名の元気な子供達が集う保育園です。元気な声が響き渡る中、近隣の皆様にも暖かい声をかけていただき、子供達は日々楽しい保育園生活をのびのびと過ごしています。

園のモットーとしている、「子どもを真ん中に」、「明日も来たい保育園」をこれからも続けていきたいと思ひます

園庭解放もしていますので、是非遊びに来てください。

掲示板

(一) 中野島音楽祭

「好きです中野島」

中野島音楽祭実行委員会では、今年も次のとおり音楽祭を開催いたします。

日時 平成29年7月22日(土)

11時から21時

雨天の場合翌日

場所 第一会場

新多摩川ハイムとその周辺

第二会場

北口通り商店会センター前

(二) 調布「秋」花火大会2017

今年も、次のとおり調布市花火大会が開催されます。

日時 平成29年10月28日(土)

17時30分頃から

場所 多摩川河川敷(布田地域)

荒天の場合中止

(三) 盆おどり大会

中野島青年会では、今年も次により盆おどり大会を開催します。

日時 平成29年8月5日(土)

および 6日(日)

場所 中野島稻荷神社境内

(T.T)